



2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年1月30日

上場会社名 株式会社 滋賀銀行
 コード番号 8366 URL <http://www.shigagin.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 高橋 祥二郎

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 山元 磯和

TEL 077-521-2200

四半期報告書提出予定日 2019年2月13日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	73,237	9.4	15,420	0.6	10,457	3.8
2018年3月期第3四半期	66,940	3.4	15,326	13.7	10,869	14.0

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 21,169百万円 (%) 2018年3月期第3四半期 41,599百万円 (60.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	200.84	177.51
2018年3月期第3四半期	208.77	184.60

(注) 2018年10月1日付で5株を1株に株式併合しております。「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	5,989,719	384,532	6.4
2018年3月期	5,875,040	407,905	6.9

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 384,409百万円 2018年3月期 407,779百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		3.50		4.50	8.00
2019年3月期		4.00			
2019年3月期(予想)				22.50	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 1. 2018年3月期期末配当金の内訳 普通配当3円50銭 特別配当1円00銭

(注) 2. 2019年3月期(予想) 第2四半期期末配当金の内訳 普通配当3円50銭 記念配当50銭(創立85周年記念配当)

2019年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当17円50銭 特別配当5円00銭

(注) 3. 2018年10月1日付で5株を1株に株式併合しております。2019年3月期(予想)については、当該株式併合を反映した1株当たり期末配当金を記載し、年間配当金の合計は「-」として記載しております。なお、2018年5月11日に公表いたしました2019年3月期(予想)の1株当たり期末配当金4円50銭及び1株当たり年間配当金合計の8円50銭に実質的な変更はありません。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

通期	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
	19,000	3.3	13,000	6.4	249.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注)2018年10月1日付で5株を1株に株式併合しております。2019年3月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、当該株式併合の影響を反映しております。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年3月期3Q	53,090,081 株	2018年3月期	53,090,081 株
2019年3月期3Q	1,020,905 株	2018年3月期	1,025,454 株
2019年3月期3Q	52,069,071 株	2018年3月期3Q	52,065,213 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

(注)2018年10月1日付で5株を1株に株式併合しております。「期末発行済株式数(自己株式を含む)」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数(四半期累計)」については、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算出してあります。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6
3. (参考) 単体四半期情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

人口減少や少子高齢化、A I・I o Tなどの技術革新を背景に、人口動態や社会構造・経済構造の変化は加速していくことが予想されます。

加えて、歴史的な低金利環境の長期化や他金融機関、他業態との競合激化など、当行を取り巻く経営環境は厳しさを増しております。

このような状況のなか、当行は、企業価値・存在価値をさらに高めるため、2016年4月より第6次中期経営計画「チェンジ&チャレンジ」（期間：3年間：2016年4月～2019年3月）に基づき、グループの総力をあげて「3つのチェンジ」（①お客さま対応スピードのチェンジ ②組織運営スピードのチェンジ ③コスト構造のチェンジ）と「5つの挑戦」（①地方創生への挑戦 ②トップライン増強への挑戦 ③生産性向上への挑戦 ④強靱な経営基盤構築への挑戦 ⑤戦略的C S Rへの挑戦）に取り組んでまいりました。

第6次中期経営計画最終年度となる当第3四半期連結累計期間の経営成績は、次のとおりとなりました。

経常収益は、73,237百万円で前年同期比6,297百万円の増収となりました。これは、国債等債券売却益の増加等によるその他業務収益の増加（前年同期比1,699百万円増加）、ならびに株式等売却益の増加等によるその他経常収益の増加（同4,143百万円増加）を主因としております。

一方、経常費用は、57,817百万円で前年同期比6,203百万円の増加となりました。これは、外貨預金利息、借入金利息等の増加を主因とする資金調達費用の増加（前年同期比1,761百万円増加）、金融派生商品費用の増加を主因とするその他業務費用の増加（同2,446百万円増加）、ならびに貸倒引当金繰入額の増加を主因とするその他経常費用の増加（同3,211百万円増加）によるものであります。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経常利益は前年同期比94百万円増益の15,420百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同412百万円減益の10,457百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、次のとおりであります。

総資産残高は、5,989,719百万円で前連結会計年度末に比べ114,679百万円の増加となりました。

資産項目の主要な勘定残高は、有価証券が1,360,766百万円（前連結会計年度末比14,094百万円の増加）、貸出金が3,743,061百万円（同124,195百万円の増加）であります。

一方、負債の部の合計は、5,605,187百万円で前連結会計年度末に比べ138,052百万円の増加となりました。

負債項目の主要な勘定残高は、預金が4,788,871百万円（前連結会計年度末比103,404百万円の増加）、譲渡性預金が82,099百万円（同413百万円の増加）、コールマネーが8,325百万円（同126,309百万円の減少）、債券貸借取引受入担保金が211,862百万円（同106,008百万円の増加）、借入金が369,598百万円（同52,726百万円の増加）、新株予約権付社債が22,200百万円（同952百万円の増加）等であります。

純資産の部の合計は、384,532百万円で前連結会計年度末比23,372百万円の減少となりました。これは、利益剰余金が前連結会計年度末比8,239百万円増加したものの、その他有価証券評価差額金が前連結会計年度末比31,687百万円減少したことが主因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期第3四半期までの損益状況はほぼ計画通りに推移しており、2018年5月11日の決算発表時に行った業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
現金預け金	741,203	708,972
コールローン及び買入手形	4,755	4,377
買入金銭債権	5,393	4,911
商品有価証券	374	562
金銭の信託	10,570	20,356
有価証券	1,346,672	1,360,766
貸出金	3,618,866	3,743,061
外国為替	8,053	7,529
その他資産	78,741	80,218
有形固定資産	56,788	56,106
無形固定資産	2,811	2,351
繰延税金資産	655	690
支払承諾見返	25,037	26,355
貸倒引当金	△24,883	△26,541
資産の部合計	5,875,040	5,989,719
負債の部		
預金	4,685,466	4,788,871
譲渡性預金	81,685	82,099
コールマネー及び売渡手形	134,634	8,325
債券貸借取引受入担保金	105,853	211,862
借入金	316,872	369,598
外国為替	151	50
新株予約権付社債	21,248	22,200
その他負債	34,454	48,420
退職給付に係る負債	5,794	3,833
役員退職慰労引当金	10	8
睡眠預金払戻損失引当金	501	478
利息返還損失引当金	42	37
偶発損失引当金	200	188
繰延税金負債	48,071	35,748
再評価に係る繰延税金負債	7,110	7,110
支払承諾	25,037	26,355
負債の部合計	5,467,135	5,605,187

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
純資産の部		
資本金	33,076	33,076
資本剰余金	24,536	24,536
利益剰余金	197,201	205,440
自己株式	△3,476	△3,458
株主資本合計	251,339	259,596
その他有価証券評価差額金	144,872	113,184
繰延ヘッジ損益	△1,436	△1,372
土地再評価差額金	11,357	11,357
退職給付に係る調整累計額	1,647	1,644
その他の包括利益累計額合計	156,440	124,813
新株予約権	125	122
純資産の部合計	407,905	384,532
負債及び純資産の部合計	5,875,040	5,989,719

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
経常収益	66,940	73,237
資金運用収益	39,509	39,429
(うち貸出金利息)	28,166	28,350
(うち有価証券利息配当金)	11,140	10,876
役務取引等収益	10,758	11,292
その他業務収益	12,681	14,380
その他経常収益	3,991	8,134
経常費用	51,614	57,817
資金調達費用	3,435	5,197
(うち預金利息)	1,120	1,839
役務取引等費用	3,671	3,809
その他業務費用	10,488	12,934
営業経費	32,678	31,324
その他経常費用	1,340	4,552
経常利益	15,326	15,420
特別利益	803	28
固定資産処分益	4	28
退職給付制度改定益	799	-
特別損失	540	39
固定資産処分損	192	39
減損損失	348	-
税金等調整前四半期純利益	15,589	15,409
法人税、住民税及び事業税	2,865	3,747
法人税等調整額	1,853	1,203
法人税等合計	4,719	4,951
四半期純利益	10,869	10,457
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,869	10,457

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	10,869	10,457
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,712	△31,687
繰延ヘッジ損益	△51	64
退職給付に係る調整額	68	△3
その他の包括利益合計	30,729	△31,627
四半期包括利益	41,599	△21,169
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	41,599	△21,169

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

〔ご参考〕

単 体 四 半 期 情 報

1. 2019年3月期第3四半期の業績(単体)

(単位:百万円)

	2018年度 第3四半期	2017年度 第3四半期	前年同期比
業務粗利益	40,135	42,339	Δ2,203
資金利益	34,221	36,076	Δ1,854
うち貸出金利息	28,341	28,157	183
うち有価証券利息配当金	10,850	11,117	Δ267
うち預金等利息 (Δ)	1,870	1,150	720
役務取引等利益	5,323	4,996	327
その他業務利益	590	1,266	Δ676
[うち債券関係損益+金融派生商品損益]	[170]	[719]	[Δ549]
経費 (Δ)	30,147	31,170	Δ1,023
人件費 (Δ)	15,310	16,286	Δ975
物件費 (Δ)	12,786	12,664	122
税金 (Δ)	2,049	2,219	Δ169
実質業務純益	9,988	11,169	Δ1,180
一般貸倒引当金繰入額〔①〕 (Δ)	Δ279	—	Δ279
業務純益	10,268	11,169	Δ900
臨時損益	3,619	2,637	982
うち株式等関係損益	4,827	2,012	2,815
うち償却債権取立益	456	344	112
うち不良債権処理額〔②〕 (Δ)	2,913	652	2,260
うち貸倒引当金戻入益〔③〕	—	280	Δ280
うち偶発損失引当金戻入益〔④〕	11	—	11
経常利益	13,887	13,806	81
特別損益	Δ10	265	Δ275
うち減損損失 (Δ)	—	348	Δ348
うち退職給付制度改定益	—	799	Δ799
税引前四半期純利益	13,877	14,071	Δ193
法人税等合計 (Δ)	4,433	4,307	125
四半期純利益	9,444	9,763	Δ319
与信コスト(①+②-③-④) (Δ)	2,621	372	2,249

(注) 債券関係損益 = 国債等債券売却益 - 同売却損 + 同償還益 - 同償還損 - 同償却
金融派生商品損益 = 金融派生商品収益 - 金融派生商品費用

2. 預金・貸出金の残高(単体)

(1) 預金等

(単位：百万円)

	2018年12月末	2018年3月末比較		2018年3月末	2017年12月末
		2018年3月末比較	2017年12月末比較		
預金等 (預金+譲渡性預金) (末残)	4,889,251	104,132	174,990	4,785,119	4,714,261
預金 (末残)	4,794,632	104,948	178,952	4,689,684	4,615,680
うち個人預金 (末残)	3,546,872	112,032	81,172	3,434,840	3,465,700
譲渡性預金 (末残)	94,619	△816	△3,961	95,435	98,580
預金等 (預金+譲渡性預金) (平残)	4,792,566	162,071	176,418	4,630,494	4,616,148

(2) 貸出金

(単位：百万円)

	2018年12月末	2018年3月末比較		2018年3月末	2017年12月末
		2018年3月末比較	2017年12月末比較		
貸出金 (末残)	3,757,811	126,331	161,894	3,631,479	3,595,917
うち消費者ローン (末残)	955,294	28,634	37,498	926,659	917,795
うち住宅ローン (末残)	913,751	27,687	36,093	886,063	877,657
貸出金 (平残)	3,679,157	147,008	163,632	3,532,148	3,515,524

(3) 中小企業等貸出金・比率

(単位：百万円、%)

	2018年12月末	2018年3月末比較		2018年3月末	2017年12月末
		2018年3月末比較	2017年12月末比較		
中小企業等貸出金残高 (A)	2,480,040	39,122	85,382	2,440,917	2,394,658
うち中小企業向け残高(注)	1,524,746	10,487	47,883	1,514,258	1,476,862
国内店貸出金残高 (B)	3,742,959	124,353	159,823	3,618,606	3,583,136
中小企業等貸出金比率(%) (A)÷(B)	66.25	△1.20	△0.58	67.45	66.83

(注) 中小企業等貸出金残高(A)より、上記「(2) 貸出金」の内訳中の「消費者ローン」残高を控除して算出しております。なお、金額単位は百万円未満を切り捨て、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

3. 預り資産残高・期中販売額(単体)

預り資産残高

(単位:百万円)

	2018年12月末			2018年3月末	2017年12月末
		2018年3月末比較	2017年12月末比較		
投資信託期末残高 (A)	123,030	△10,255	△12,884	133,285	135,914
公共債期末残高 (B)	60,681	1,012	735	59,668	59,945
金融商品仲介期末残高 (C)	36,845	11,918	15,316	24,927	21,529
預り資産残高合計 (A+B+C)	220,557	2,675	3,167	217,882	217,389
うち個人預り資産残高	205,192	120	△451	205,072	205,644

期中販売額

(単位:百万円)

	2018年度12月期 (9ヵ月分)		2017年度12月期 (9ヵ月分)
		前年同期比較	
投資信託	29,824	△5,661	35,486
保険	22,179	5,755	16,424

(注) 取扱開始以降の取扱保険料累計額は509,494百万円であります。

4. 時価のある有価証券・金銭の信託の評価差額(単体)

(単位:百万円)

	2018年12月末			2018年3月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	155,404	163,421	8,017	200,722	207,671	6,948
株式	151,996	154,285	2,289	194,159	195,083	924
債券	7,564	8,494	929	10,686	12,056	1,369
その他	△4,157	640	4,798	△4,123	531	4,654
金銭の信託 (運用目的及び満期保有目的以外)	—	—	—	—	—	—

	2017年12月末		
	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的の債券	—	—	—
その他有価証券	209,275	214,246	4,970
株式	199,915	200,117	202
債券	11,754	13,580	1,826
その他	△2,393	547	2,941
金銭の信託 (運用目的及び満期保有目的以外)	—	—	—

5. 金融再生法ベースのカテゴリによる開示 (単体)

(単位：百万円、%)

	2018年12月末	2018年3月末比較		2018年3月末	2017年12月末
		2018年3月末比較	2017年12月末比較		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,260	742	295	2,518	2,965
危険債権	35,795	△3,197	△4,368	38,993	40,163
要管理債権	12,850	2,103	1,115	10,747	11,735
小計	51,907	△351	△2,957	52,258	54,864
(A)					
総与信残高に占める比率 (A)÷(B)	1.35	△0.06	△0.15	1.41	1.50
正常債権	3,765,871	131,703	171,421	3,634,168	3,594,449
合計	3,817,778	131,351	168,464	3,686,427	3,649,314
(B)					

6. リスク管理債権の状況 (単体)

(単位：百万円、%)

	2018年12月末	2018年3月末比較		2018年3月末	2017年12月末
		2018年3月末比較	2017年12月末比較		
破綻先債権額	503	△212	△352	716	856
延滞債権額	38,486	△2,201	△3,672	40,687	42,158
3カ月以上延滞債権額	191	△55	8	246	183
貸出条件緩和債権額	12,659	2,158	1,107	10,501	11,552
小計	51,840	△310	△2,910	52,151	54,750
(A)					
総貸出金に占める比率 (A)÷(B)	1.37	△0.06	△0.15	1.43	1.52
総貸出金	3,757,811	126,331	161,894	3,631,479	3,595,917
(B)					

以上